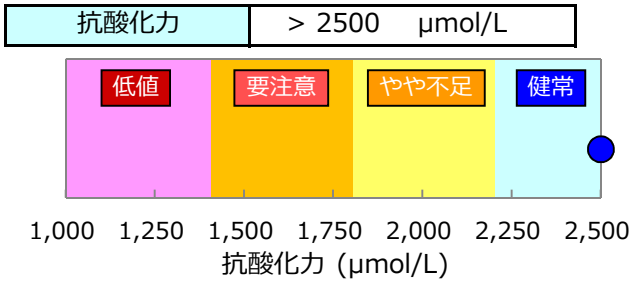


酸化ストレス 検査レポート

測定日	2014年 10月 5日
ID	1000

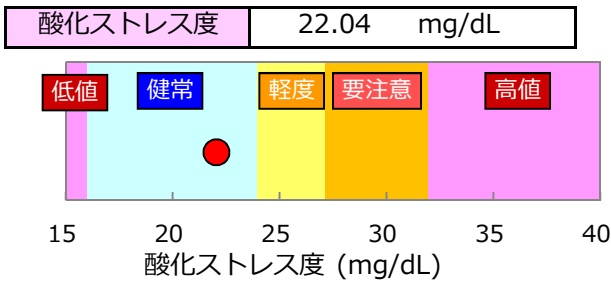
患者名	小池 佳嗣 様		
性別	男性	年齢	37 歳

1. 今回の検査結果



● コメント：抗酸化力
抗酸化力は健常レベルです。

* 抗酸化力は、体内の抗酸化物質によって還元された鉄イオンの量を表示しています。

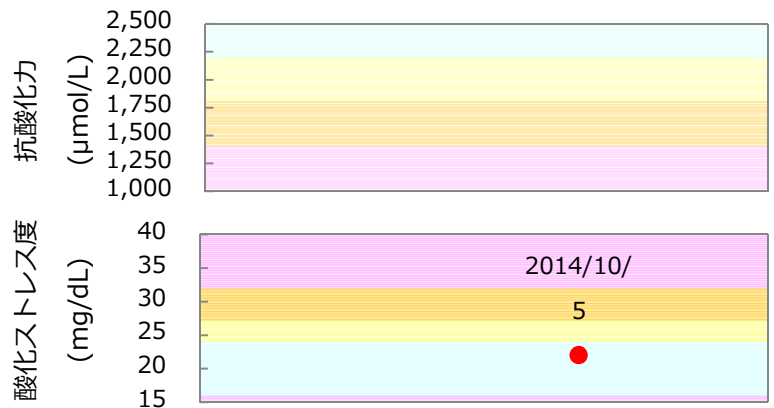


● コメント：酸化ストレス度
酸化ストレス度は健常レベルです。

* 酸化ストレス度は、活性酸素の量を過酸化水素相当量に置き換えた値を表示しています。

2. これまでの検査結果

日付	抗酸化力 $\mu\text{mol/L}$	酸化 ストレス度 mg/dL
2014/10/5	2775.4	22.04
.....		
.....		
.....		
.....		



● 酸化ストレス度 (Oxidative Stress, OS)

酸化ストレスとは、活性酸素を産生することで障害作用を発現する生体作用（酸化反応）と、生体システムが直接活性酸素を解毒したり、生じた障害を修復する生体作用（抗酸化反応）との間でバランスが崩れ、前者に傾いた状態になることです。それによって、体の酸化「サビ」が過剰に進み、老化現象が早まったり、生活習慣病（動脈硬化・糖尿病・心筋梗塞・ガンなど）の要因になっていると考えられています。

● 抗酸化力 (Antioxidant Power, AP)

抗酸化力とは、活性酸素による酸化「サビ」を防ぐ力のことを言います。活性酸素が蓄積されると単に老化を早めるだけでなく、がん細胞が増殖したり動脈硬化を引き起こすなど、様々な疾病の原因になることが分かってきています。しかし、生きていく上で酸素が不可欠です。そこで、私たちの身体ではこの活性酸素の働きを阻止する物質「抗酸化物質」を作っています。これらの働きが「抗酸化力」です。また、抗酸化物質は、食品など体外から摂取することも可能です。

★ 医師コメント欄

ドクター小池クリニック

小池 佳嗣

〒136-0071

東京都 江東区

亀戸2-42-5

亀戸クリニックファーム5F

TEL : 03-5858-8111